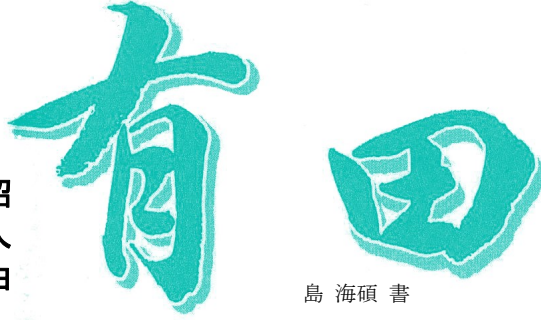


No. 3142

2025-2026年度

会 長 木本 隆昭
幹 事 児嶋 正人
クラブ広報小委員長 福田 一由



島 海碩 書

第2640地区
例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
事務所 〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020
創 立 昭和34年6月15日
ホームページ <http://www.aridarc.jp>
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



よいことのために
手を取りあおう

2025-2026年度クラブ方針

「例会に出席しよう

みんなに会おう」



次回のお知らせ

令和8年3月5日 第3144回

- ・会員卓話：井上 修平君
「私にとってのロータリークラブ」
- ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

本日のプログラム

令和8年2月19日 第3143回

- ・後期IDM発表
- ・ソング：「四つのテスト」

前回の報告（第3142回例会）

開催日 令和8年2月5日(木)

点 鐘 [木本会長]

ゲストの紹介

[クラブ管理運営委員会 橋爪(誠)委員長]

ゲスト: 汐田 新介 氏(デルタ航空 客室乗務員)

今月の誕生祝

[クラブ管理運営委員会 橋爪(誠)委員長]

会員誕生: 松村 秀一君(2/3)、橋爪 正芳君(2/6)

配偶者誕生: 橋爪 千恵さん(2/5)、

橋爪 美智代さん(2/26)



2月お誕生日

(左) 橋爪君

(右) 松村君

おめでとう
ございます!

ニコニコ箱の報告

[川口SAA]

木本君: デルタ航空 汐田新介様、ようこそ有田ロータリークラブへ。本日の卓話宜しくお願ひ致します。

児嶋君: 汐田新介様ようこそ有田RCへ。本日卓話よろしくお願ひ致します。

成川(守)君: 汐田君、ようこそ有田RCへ。

石垣君: 汐田新介様、卓話よろしくお願ひ致します。

岩橋君: 汐田新介氏、卓話よろしく御願ひ致します。

上野山(捷)君: 汐田新介様、ようこそ有田RCへお越し下さいました。本日の卓話よろしくお願ひ致します。

橋爪(正)君: 汐田新介様、遠路有田RCへお越し頂きまし

出席報告

[例会運営小委員会 上野山(捷)委員]

本日の出席者16名/24名

(うち出席規定免除者6名/7名)

会長の時間

[木本会長]

皆さん、こんにちは。2月のロータリー特別月間のテーマは「平和構築と紛争予防」です。そして2月23日はロータリーの創立記念日で「世界理解と平和の日」として遵守されています。本日は、今月のテーマについてお話しします。



紛争とは、もともと何らかの争いや対立などの状況を指す、広い意味の言葉です。武力や暴力を使わない争いも紛争と呼ばれることがあります。しかし、多くの命が奪われる戦争や内戦も紛争に含まれます。

紛争の起こるさまざまな要因として、宗教の名のもとに引き起こされる対立や、民族や文化の違いに対する不寛容から生まれる対立、国境が不明確なために起こる紛争、政権に対する不満を抱えた人々が起こす反対運動による武力衝突、軍によるクーデターでの武力行使、大国による政治的理由による武力行使などがあげられます。

現在、世界で起こっている大きな武力紛争は、イスラエル・パレスチナ問題、ロシアのウクライナ侵攻、スーダン内戦、シリア内戦、ミャンマー内戦などです。これらの紛争の大きな特徴は非常に長期化していることです。紛争が長引くと、病院や学校、道路や上下水道など、生活に欠かせないインフラが破壊され、それを再建することがますます難しくなります。起こってしまった紛争はなかなか解決しません。そこで、紛争が起こらないように、または大きくならないよう予防することが重要であり、それは平和構築につながります。

ロータリーの標語「超我の奉仕」(Service Above Self)の理念に基づき、地域社会や世界で人道的活動を行い、平和と親善を推進することは紛争予防の大きな力になると思います。ロータリー財団への寄付も平和構築と紛争予防のための重要な行為だと思います。

幹事報告 [児嶋幹事]

1. 国際ロータリー第2640地区から地区立法案検討会の決議事項等に関する報告が届いています。
2. 田辺東RCから週報が届いています。
3. 株式会社クマヒラ・ホールディングス 会長 熊平雅人様より「抜粋のつづり その八十五」が届いています。
4. 公益財団法人ロータリー日本財団と公益財団法人ロータリー米山記念奨学会から確定申告用領収書が届いています。
再発行できないので大切に保管してください。
5. Rotary誌が届いています。
6. 例会変更の案内を後方のホワイトボードに掲示しています。
7. 最後に本日例会終了後、第8回定例理事会開催となっておりますので理事の方々は速やかに移動お願い致します。



委員会報告

※奉仕プロジェクト委員会〔井上委員長〕

「未来へキックオフ」サッカー大会の件

※情報・研修小委員会〔井上委員長〕

・本日の後期IDMの件

・細則変更の件

※第2640地区RLI委員会〔橋爪(誠)副委員長〕

本年度第2回目後期RLIを3月4日、4月5日、5月10日で開催します。ご参加よろしくお願ひいたします。

※R財団・米山記念奨学会〔中村委員長〕

川口君よりロータリー財団特別寄付、児嶋君よりロータリー財団特別寄付・ポリオ寄付・米山特別寄付をいただきました。多額のご献金ありがとうございました。

卓話



デルタ航空
客室乗務員
汐田 新介 氏

「アメリカのロータリークラブ、日本との違い」

皆様、こんにちは。汐田新介と申します。私は大阪府の東大阪市というところの出身でして、1962年(昭和37年)生まれ、今年64歳でございます。

有田との縁

有田とは実はちょっと縁がありまして、昔、小学校の頃に金屋町というところの「徳田屋」という旅館を親戚がやっております、そこに夏休み1ヶ月くらい行っていた時期がありました。もう50年くらい前の話です。

旅館の目の前が有田川で、そこで遊んだり、ラジオ体操に行ったり、早朝にクワガタを採りに行ったりしたのをつい昨日のことに思い出します。

ロータリークラブとの出会い(アメリカにて)

私は1989年(平成元年)にアメリカへ行きました。最初は大阪の印刷会社の駐在員として行ったのですが、周りは日本人ばかり、日系社会も発展していたので、英語を使わなくても生活できてしまう環境でした。

2~3年経っても英語が上達しないことに危機感を感じ、「自分の住んでいる町の治安や教育事情をもっと知らなければいけない」と思い、知り合いにサービスクラブを紹介してもらったのが、ロータリークラブに入るきっかけでした。1993年のクリスマスの頃に入会しました。

日米のロータリークラブの違い

・カジュアルさ

カリフォルニアなど西海岸のクラブは非常にカジュアルです。ジャケットを着ている人は3分の1もいなくて、ポロシャツや襟付きシャツ、夏場はショートパンツの人もいるほどです。東海岸(ボストンやニューヨークなど)に行くと、ネクタイにジャケットというスタイルが多くなります。

・例会の進行

アメリカの例会はまず国旗に向かって忠誠を誓うことから始まります。その後、キリスト教の影響で「感謝の言葉(祈り)」があり、最後にみんなで「アーメン」と言います。

・4つのテスト

誰かが当てられて「4つのテスト」を言わされるのですが、言えなかったら罰金なんです(笑)。毎週やっているのに、意外と言えなかったり順番を間違えたりする人が多いですね。

50歳目前での転身:デルタ航空客室乗務員へ

2012年にデルタ航空の客室乗務員(CA)として採用されました。(当時49歳)それまでは自分で商売をしていたのですが、不動産の免許を取って一人で仕事をしていたある時、ランニングに没頭し、世界中のレースに出たいと思うようになり「CAになれば(航空券が)タダで行けるんじゃないか」という安易な動機でした。

アメリカの雇用環境

日本では35歳を過ぎると面接すら受けられないことがありますが、アメリカでは年齢差別は違法です。50歳でも60歳でもチャンスがある。そこはアメリカという国に非常に感謝している部分です。

訓練は8週間あり、毎日試験がありました。特に飛行機のドアを開ける緊急時のテストは厳しく、1年半に1回は再テストがあります。それをパスしている限り、定年はありません。私の知り合いには80歳のCAもいます。

質疑応答

Q: 日本に比べてアメリカのロータリーの寄付額は桁違いなのでしょうか?

A: 私が知る限りでは、アメリカが1位で日本が2位でしたので、そこまで大きな差はないと思います。ただ、「ガバナーになりたい」といった名誉を重んじる方の中には、多額の寄付をされる方もおられるかもしれませんね。

Q: 会費はいくらくらいですか?

A: 現在では入会金はほとんどなく、私のいたクラブでは月75ドルのランチ代が基本でした。それに加えて月数十ドルの会費という感じです。昔に比べると、若手を確保するために会費を抑える傾向にあるようです。

Q: 会員の構成や年齢層は?

A: 7割くらいが自営業で、残りの3割が地元企業(銀行や保険会社、コストコマネージャーなど)の人たちです。昔は年齢層が高かったですが、最近では30代や20代後半の若い人も増えています。リモートでの例会参加も可能になり、敷居が低くなっているようです。

閉会・点鐘

[木本会長]

次週

2/26は

休会です

3月の例会プログラム	
3/5(木)	会員卓話 井上 修平君
3/12(木)	外部卓話 瑞樹 比美香 氏 (ソプラノ歌手) 「声の奉仕 ～音楽で地域と心つなぐ～」
3/19(木)	休会
3/26(木)	外部卓話 萩野 慎諧 氏 (有田川長地域プロジェクト マネージャー) 「有田川町地域交流センター ALECの役割と取組」



「未来へキックオフ」サッカー大会 2026年2月11日(水)

